京城日報　夕刊　四月三日(木)

日、英、米三國の― 協定事實上成る

補助艦協定及主力艦保有量

三國首腦者會議

【ロンドン二日發聯合】二日午後三時十五分よりセント・ゼームス宮殿で開かれた日、英、米首腦者會議の結果三國間の補助艦協定は事實上成立するに至つた。更に主力艦延期の海軍休日並に協定成立後主力艦一部廢棄に依り英、米、日主力艦保有量十五隻、十五隻、九隻を實現する協定も事實上成立した

三國協定成立の刹那

若槻全權より覺書を手交

英米兩全權謝意を表す

【ロンドン二日發電】日英米三國協定は二日の三國會議で若槻全權より日本政府が日英米の妥協案を承認した旨を通告した時を以て事實上成立をつげた。右會議出席者は日本側若槻、松平、財部、イギリス側マクドナルド、アレキサンダー。アメリカ側スチムソン、リードの七全權で、席上若槻全權は先づ右協定案につき日本の諒解し居る處に相違なきやを確めた後、妥協案の承認を爲し且つ我が同意點及留保條項を明記した附帶覺書を英米全權に手交した。これに對しマクドナルド、スチムソン兩氏は日本政府の回答内容及その精神に對し深甚の謝意を表すと述べ、茲に兎も角も三國協定はロンドン會議最初の具體的結果を擧げた。細目協議は三日午前十一時よりの會議に讓り、それより若槻全權は首席全權會議に出席して同樣の聲明をなした

我全權の凝議―

意見一致して乘出す

【ロンドン二日發聯合】回訓に接したグロヴナー・ハウスの日本全權部では二日午前十時更に若槻全權の居室で二時間にわたり全權會議を開き、右訓令を如何に英米兩國全權に傳達すべきかにつき慎重協議する處があつた

全權の意見一致

【ロンドン二日發電】日本側四全權會議は午後零時二十分終了全權の意見一致を見たのでいよく回訓による日米英妥協の交渉を開くこととなり、午後三時十五分セント・ゼームス宮殿において三國會議は開始されたのである。

財部全權いきり立つ海軍委員を慰撫す

【ロンドン二日發電】日本四全權は二日朝も午前九時四十分若槻全權の室に會合英米との交渉方法その他を協議した。財部全權は今早朝海軍委員一同を招致し政府の方針決定した今日となつては訓令の範圍内で最善の收穫をうるやう努力するの一途あるのみである。訓令を出來るだけ固く解釋してその間に善處すべく一同結束努力することを望むとていきり立つ海軍部内を慰撫した

三國の妥協案を條約の基礎とする

日本全權の聲明書

【ロンドン二日發電】日本全權は午後十一時左の如き聲明書を發表した

日、英、米三國間會議の結果到達せる妥協案に對し四月一日日本國政府より回訓に接したるをもつて二日午後三時十五分セント・ゼームス宮殿にて三國全權會合の席上若槻全權より「日本政府は英、米の切實なる考慮を求むる一、二の留保を附し該妥協案を承諾する旨を披露せり」。右留保の細目に關しては更に明日、英、米全權と協議するはずなり、會議の目的は[illegible]國防に關れ從つて三國間の協議困難なりしは事實なるも、日本政府は特に國際間に平和と親善を増進するの目的をもつて與ふ限り會議の成功に協力するの鞏固なる決心をもつて協商に當り來れり。しかして今回の協定案が關係各國代表者の互讓協調の精神により成立したるものなるに鑑み、かつ協定は一九三六年末で効力を失ふするものなるを以て、日本もまた國防上必要とするところは從來の主張通りこれを維持し得る地位にあるを考へ、本協定案を將來の基礎とするに同意するものなり

特に注目すべき新點

【ロンドン二日發聯合】二日の會議で特に注目すべき新點と認むべきは主力艦代換建造を一千九百三十六年まで延期し主力艦建造休日を遵守すると共に英五、米三、日一を協定成立後十八月内に廢棄し英、米、日主力艦保有量を十五、十五、九隻とすることは何れも意見の一致を見た。又航空母艦については未だ具體的決定を見ないが一萬トン以下の航空母艦は補助艦條約の適用範圍内に包含さすことはすでに決定したことで、航空母艦に關する限り恐らくこの邊で折合ふものでないかと見らる。かくて三國は補助艦のみならず總ての問につき大綱において協定成立を見るに至つた。しかして日、英、米補助艦保有量は

英國　五十二萬九千九百トン
米國　五十二萬六千二百トン
日本　三十六萬七千トン

で日本の對米比率は六割九分七厘四毛となつた

(上)記念植樹場の全景　(中左)鍬を取つて記念植樹する齋藤總督　(中右)同　兒玉政務總監　(下)同　齋藤總督夫人(隣り松村殖産局長夫人)

記念植樹

絶好の天氣に惠まれ記錄破りの大賑ひ

總督、總監はじめ無慮二千餘名の植樹參加者

第十回總督府記念植樹はけふ四月三日―神武天皇祭―午前十一時京畿道楊州郡芦海面道峰里の砂防工事地において行はれた。

◇……この日　風なく雲なき絶好の快晴に惠まれて早朝より京城驛に集まる老幼男女無慮二千午前九時卅分特別仕立の臨時列車は客車十七輛を連結して鐵道局の超大型機關車に牽引せられて出發十時半京元線倉洞、議政府間の臨時停車場に到着した。植栽地はこゝから徒歩約五町の道峰山麓である二千の參加者は蜿蜒長蛇をつくつて、先頭が植栽地に到着したとき、まだ汽車から降りられない人があるほどだ。その中に齋藤總督および同夫人、兒玉政務總監、總督府各局部長、上原北部團長、關水京城府尹、府協議員、その他官民有力者が大部分は夫人、令息、令孃を同伴して自動車で到着した。英國總領事アーチャー氏ほか外人四五名の參加もあつて異彩を放つた。

◇……十一時　第一號砲を以て石田山林部技師から記念植樹の挨拶および砂防の手ほどき、それから砂防工事の解說あり、第二號砲でいよく第十回の記念植樹が開始せられた。參加者を五班に分け、第一班は婦人子供組で平地、第二班は既述及び老人組でその上段、第三、四、五班は一般參加者中の健脚組である。まづ齋藤總督、同夫人、兒玉政務總監以下各重役老體それぐ自ら鍬を取つて土をほり、アカマツおよびシベリヤハンノキの苗木を植栽し、これに和して二千の參加者五ヘクタールの地域に一萬八千本の苗木をいとけんな態度で植樹する。

素人ばなれの總督の植栽振り

大賑ひの參加者輸送に秘藏の機關車飛出す

◇……禿山に緑の着物を着せたやうな一帶の砂防工事地に二千の老幼男女が嬉々として植樹する圖はさながら緑の機が新機器に染め變へられたやうだ。いやが上にも澄く晴れ渡つた大空からやはらく背中に浴びせかける春の光りも暖かく、天も頗る上機嫌である。

かくして記念すべき第十回の植樹は終り、一同山を下り、總督府提供の辨當、シルコ、ダンゴ、オデン、酒に舌鼓を打ちながら、遊ぶさまにして苗木、茶碗數などのおみやげを貰つて午後二時再び臨時列車に搭じて三時京城に歸着した。

◇……前日來の好天氣と、山林部の新趣向が人氣を呼んだのであらう。集まるもの無慮二千、記念植樹の新記錄破りである。臨時列車は普通の機關車一臺では動かぬといふので後押しにも一臺取りつけやうとしたが、客車十七輛に機關車二臺では停車場でのすれ違ひが出來ぬので、とうく鐵道局秘藏の超大型機關車を引張り出してヤツトコサで引ずつてゆく始末

◇……石田山林部技師の砂防工事の解說は簡にして要を盡くしたが植栽注意で、全員五班にわけます第一班は御婦人子供班、第二班は推薦御老體……」といふと當然第二班に屬せねばならぬ躊躇つた御老體の兒玉政務總監破顏微苦笑。

◇……齋藤老總督の顏もけふ晴れやかに陽光に映じて鍬を取る手も頗る輕い。その植樹ぶりを見た山林部の一課長は「總督の鍬の持ち方、土のほり方、苗の植ゑ方はとても素人離れがしてゐる。あれなら本職以上だ」とさゝやいてゐた

◇……植樹が終り、兒玉總監は山麓の溜池で大公望を極め込む。總督は休憩所へ腰あげて一杯、但けふは夫人同伴でお氣の毒

◇……道峰里の朝鮮民家は各戸洩れなく日の丸の國旗を高くかゝげてゐるが、きのふ買つたばかりらしい新調のもの、半紙に赤インクをにじませて戸口にはりつけてゐるものもある

◇……木谷造林課長、主務課長として東西奔走禿山を驅廻つてゐたが、時刻が來たので正午自動車へ飛んで來た。大汗を拭ひく『喉が渇いていかん。ビール一本ぐつと飲みたいね』と受附所を羨ましさうに眺めながら、そのまゝ出發

同氏は午後一時仁旺山で城壁めぐりの後アルコー會に講演をすることになつてゐるのだ。御苦勞様です。

園公の容態

今朝來良好で愁眉を開く

【興津電報】三日午前九時西園寺公の容態左の如く發表された

一、午前六時から九時までの容態　體溫三七度　脈搏九〇　呼吸二〇(平常通)　午前零時から午前八時までの尿量二五〇グラム

昨夜は安眠の爲め氣分良好となるも依然疲勞は取れず、尿量の多いのは醫學上よい傾向である。かく容態良好なので家人は愁眉を開いた形である

併し高齡であるから全く安心は出來ぬ

【興津電報】西園寺公の容態につき二日午後九時卅分、三浦、勝沼、北村三博士診斷の結果、野中學士は左の如く發表した

園公の容態は尿量も多く、一般症狀は順調で愁眉を開く樣になつたが、何分にも高齡であるから、此の儘順調に推移するか又は餘病が併發するか心配してゐる。夕刻から時々痰も出るやうになり、比較的良い方である。今のところ安眠が少いが、意識は明瞭で、言語もはつきりしてゐる。時々『早く癒りたい』など言はれてゐるが、今後の經過に就ては全く見當がつかない

枕頭の愛孫に笑顏

重湯其他を攝取

【興津電報】園公は二日夕食に重湯一二〇瓦、鷄卵半熟一匙・茶碗蒸し一匙、シンコウ一片、フレンチケーキ少量を攝取。料理は老公に隨伴、渡歐した灘萬の料理人が丹精をこめたものである。なほ高島鞆子夫人の一粒種老公愛孫今年二つの妙子さんも枕頭に居たが、午後九時半頃目を醒した老公は笑顏を見せられた。

今晩　緑化運動講演會

三日午後七時本社來青閣で　入場無料　主催　朝鮮山林會

運合反對派の鮮運協會

設立宣言可決

鮮運同志會から分裂した開城の李鍾燦、元山の張鎭燮を中心とする朝鮮人側運合反對派は二日午後四時明月館本店に會合、鮮運協會を設立し、會則並に役員を選擧、常務執行委員長李鍾燦氏外三十一名の委員を選擧した後左の宣言を可決して十一時散會した

一、吾人は不合理なる運合に對しては絶對に反對す

二、吾人は共存共榮上失業問題を未然に防止し權益の均霑を企圖す

三、吾人は公平無私を標榜して目的の達成を期す

元山有力者の運合脱退

從來運送合同に參加して來た元山の有力運送業者鈴木卯三郎、玉林加一、植田粂次郎、小本虎一四氏は今回運送合同脱退を聲明し資本金八萬圓の元山海陸運輸株式會社を設立し同盟、運送同盟會と聯絡をとることに決定し目下設立手續き中であるが、本月中旬には營業開始の豫定であると

瑞典國立銀行

割引歩合引下げ

【ストックホルム發電】スエーデン國立銀行リクス・バンクは二日より割引歩合を五厘引下げ三分五厘と改正した

前ポーランド公使入城

前駐日ポーランド公使オケンツキー氏は夫人同伴歸任の途三日午前七時着列車で入城、總督府外事課長小田安馬氏等の出迎へをうけ本社寫眞班の乞ひを快く容れ記念撮影し自動車で朝鮮ホテルに入つた。滯城はけふと明四日で、五日午前九時五分發列車で北行のはず

―人―

◇賀田願治氏(新京城驛長)三日午前七時着列車で着任

◇一寸木政城氏(元山通運支店長)三日朝入城備前屋へ▲松本福市氏(湖南トラック專務)同上▲松本增太郎氏(麗里金山重役)同上

◇竹井三郎氏(通運京城支店長)東上中の處二日夜歸城

◇宮館貞一氏　關東せる前セウルプレス社長宮館貞一氏は今回東京市外高田町雜司ヶ谷五一六に卜居

あすの天氣(4)

高氣壓は北海道から日本海を經て朝鮮に掛つて居り滿洲北部には低氣壓があつて北東に進行してゐる支那大陸は氣壓が低く南鮮は晴れ其他は曇つて靜穩である明日は晴勝ちである

豫報　曇一時晴

三日正午　一〇六(晴)

二日最低　〇二(晴)

神經痛　リウマチ
紀州高野靈山　弘法大師の御靈藥公開
世には此の病の藥も澤山ある。然し其の難病を救ふには此の靈藥の確實なものでなければならぬ。然るに世上これを知らず。今度宣揚されて初めて一般に顯はれる弘法大師の御靈藥は非常に確實に難病に治る。御困りの方へは無料で知らす。
和歌山縣高野口　弘照庵

國産愛用に　かすり

空中窒素の利用　世界的の大發明
肥料の素
約三百匁入
專賣特許　第八四六九貳號
製造發賣元　菌農園

松澤ホーサン石鹸
高級化粧用　元祖　松澤ホーサン石鹸
永久にお肌の美を保つ
「松澤製」に御注意
東京市神田區新石町　トンボホーマード本舗　合名會社　松澤商店

嶋屋文錢　表　寛永通寶　裏　文
(壹枚金五円に買入)
不景氣の今日掘出物で　お金もうけ
此外に穴明き古錢を五圓から五百圓迄の値段で買入れます
兵庫縣篠山町　兵阪新聞社

お存じですか　セル界の司
司セル
發賣元　大阪本町　外村市商店

本欄廣告一手扱　大阪　株式會社　萬年社

盛會を極めた城壁めぐり (上)出發點に集まつた會員(下)城壁めぐりの途中

絶好の日和に惠まれ
城壁めぐりの第一歩を……
會員一千名大元氣

城壁めぐりは既報の如く今三日絶好のアルコウ會日和に惠まれて華々しく行はれた、集合地東小門內英語師の廣場に續々集まる者老人あり、婦人あり、子供あり、思ひ〳〵の服裝で各方面の人を網羅したが全くアルコウ會でなくては見られぬ光景だ午前九時一千名の會員は勢揃ひの上本社旗先頭に先づ白岳山へと城壁めぐりの第一歩を踏みだした、發起部を左折して山路にかかつた會員一同頗る元氣、愉快なピクニックである午前十時半余興の福引券は配られた、もう白岳山は目の前に見えてゐる、大京城がだん〳〵眼の下に見え出した

春巷點描
奬忠壇や南山の櫻の花ももう近い

山にはつゝじ、連翹、山吹に街はぬく〳〵と春風。どこかでさはやかな若い女の聲が聞えやかで朗らかな

笑が爆發して 華やかなフエルトの帽にぱつと女性の一團華かな扇を並べて……そして春を表象する女のたもとにさすがに本町の四月は明るくて朗らかだ。行人を呼ぶ春の賣出しに三越では三日までの夜間營業、丁子屋、三中井、平田各百貨店、みな人でいつぱい。店々には變拔きの飾もあざやかに小旗をかざして……ところ〴〵に半價投賣の店しまひが離れて、さらし紙に薬の効能書みたいな千古の名文もかゝげられ……そしてカバンと靴を山のやうに積んだ

商店を見ると どこかで戰爭があつたやうな氣がして中には崩れるものは崩れ與かれるものはます〳〵しつかりと健康に……そして人は競馬に勝負を爭ひ、ラグビーに大統領のやうな拍手を送り

てゐる、昌慶苑には五千の人々が家族打つれて……またぱつと朗らかい陽光の電車の窓越しに兩手が八つ手のやうにくらひつきその中に喘れ〳〵しい坊ちやんの顏が顏がのいて賑か萬歲。さつとまき起こる一陣の爆笑に昌慶苑行き電車は顏がおかしいのか。

今日は軍隊用 のかんづめだつた、それにしてはサンチヨサンサの踊りを待つてゐる闘馬がさびしさうであり、一廚のよ子供のいたづら書きにしても惜くないやうな姿さんを街頭に御土運勝をさしたいやうだ。

◇

高溫濕雨、二月末から引つゞいた氣節はづれの陽氣は三月に入つても相變らず。京仁地方では二十六七日の暖かさで草も木も一さい芽をふきだし山つゝじ、れんぎようは月の終りにはすつかり笑つてしまつた。平年より十日余の早咲きと測候所も山の花の開花に吃驚。三月下旬の日々の最高氣溫南鮮では二十度余、中部もこれに近く、鮮境の

酷寒地方 でも十度に達した。その上折もいゝ好天氣續きで春雨はます〳〵陽氣を加へて半島の山河、草木はまつたく綠を加へもう早いものです溫い〳〵綠鮮からは花の便りが頻りに傳つてくる、そして奬忠壇に南山に櫻の花を見るも近くでせう

◇

主なる地方の三月平均氣温および降水量を見ると、平均氣温は各地二度乃至三度の高溫で降水量も各地ともに平年の三倍以上となつてゐる、いまかりに平均氣溫のみで今年の三月の陽氣を内地各地の平年に比較すると釜山が長崎、太邱が廣島、京城が京都に相當する。なほ三月下旬の氣温は朝鮮各地概ねその地の四月中旬の

氣温に相當し 彌生月の温みを見せてゐる、そして街の人はいふのです

この多のやうな內地とかわりがないと……

主なる地方の三月平均氣温および降水量を示せば左の如くです

	京城	仁川	釜山	大邱	全州
月平均氣温	六三	五七	八七	七七	七四
最高氣溫	三、一	一九、一	二〇、三	二〇、〇	二三、八
降水量	九三	九七	三三	一〇、二	四四
降水日數	八	八	一三	一一	一〇

月尾島の施設は削減
仁川府協議會

仁川府協議會第五日は二日午後二時十五分から府會議室において開會、松島府尹、議長席につき引續き諸問題一號昭和五年度歳入出豫算案議出席部案六號汚物掃除費より第二讀會に入り、ついで歳出臨時部に入り休憩の後再開、開會に先だち松島府尹より一日附を以て民選道評議員に河野竹之助、官選道評議員に吉田秀次郎、金允福の兩氏が任命されたと報告し併せて朝鮮人側一名の增加は道知事の自由意志に基くもので決して運動の結果でないことを附言し協議會は結果四日松島府尹と共に河野、金允福の兩氏が上京して知事に謝意を表することに決定の後仁川府協議會員を代表し府尹に對する慰勞金は府協議會の決議二千圓に對し千五百圓の承認があつた旨報告あり

それより引續き歳出臨時部に入り土木費を後廻しとし汚物掃除費、水道費、衛生費に進み代田氏の提出せる鹿其他の購入費千二百圓、月尾島の頂上に至る道路新開費千五百圓、月尾島の賣店建築費千五百圓の合計四千二百圓削減の修正動議に就き谷、加藤兩氏の贊成があつたが各目について議することとなり補助は原案承認、月尾島の購入費については月尾島の頂上に添へるため半減せよといふ說と不況で道路や藥を必要なる施設さへ少しも完成しない今日、鹿購入など後廻しで結構だから全部削減しやうといふ說に分れて大いに議論に花を咲かせたが採決の結果半減案が可決、次で月尾島頂上に至る道路新開費千五百圓も問題となり加藤議員の全額論が功を奏され、諸設備費は原案承認、賣店建築費千五百圓の全部削除案は可決となり公會堂費より一萬千圓を繰越して新行、編隊戰を購入する修正案が出たが撤回され審議未了のまゝ午後七時閉會→四日午後二時半から續開する筈(仁川)

活動館から發火し
一部落殆んど全滅す

【旭川電報】二日午後九時半頃石狩國上川郡比布市街地內常設活動常設館比布座よりフイルムに引火したことより出火、遂に總計百五十戸を全燒、比布市街殆んど全滅し、三日午前四時漸く鎮火した、同座には小學生二百名觀覧中であつたが死傷者はなかつた

樂しいピクニック 婦人見學團
—會員を募る—

△時日 四月六日(第一日曜日)

【集合】太平通京城日報社前

【出發】午前九時電車で出發

△見學巡路 (一)龍山瓦斯タンク(二)步兵第七十九聯隊營内(三)鳥居釀造所……午後三時解散

△申込 ハガキで京城日報社內事業部宛申込のみ

△電車賃とお土産進呈 案内に要する電車賃は集合の際本社で進呈します。又鳥居では會員全部にお土產がある筈です

滿都の人氣を呼び
好競馬續出【第三日】

京城春季競馬大會第三日は二日の休養の後、絶好の競馬日和に惠まれ、それに加へて祭日のため滿都競馬ファンの人氣を呼んで午前十一時には三萬余のファンを集め好競馬に接戰を演出したが、夕刻締切までの成績左の通り

第一競馬 古呼馬競走(甲) 發馬十一時距離千八百米六頭、總投票數一〇〇二票、倒戾配當金二圓二十錢

▲一着 ショウテン號橋間騎手、タイム二分七秒五分の二投票數七〇二票

▲二着 カーネーション號平出騎手、差大馬身投票數一一二票

▲三着 オオヒラ號大久保騎手、差五馬身投票數一〇三票

▲二着 コクユウ號池の平騎手、差五馬身投票數一〇三票

▲三着 チクハ號中島騎手、差四馬身投票數二九三票

競走馬イチヤ號、マナウ號、ヨネ號

第二競馬 新呼馬競走(甲) 發馬十二時距離千八百米六頭、總投票數二三九〇票、倒戻配當金五圓八十錢

▲一着 デレグラフ號鍋谷騎手、タイム二分十秒五分の三投票數六五七票

▲二着 タボシ號瀨川騎手、差一馬身半投票數一一二五票

▲三着 キリシマ號橋間騎手、差二馬身投票數二八六票

競走馬タマツバキ號、タイヘイ號、ダンロップ號

第三競馬 木俱柚幾馬競定 發馬十二時四十分距離千六百米五頭、總投票數二七九十票、倒戻配當金三圓二十錢

▲一着 インタホース號橋間騎手、タイム一分五十二秒五分の三投票數三七〇票

▲二着 コスス號平田騎手、差五馬身投票數七五六票

▲三着 フリーホース號山田騎手、差三馬身投票數四三票

競走馬、アルビヨン號、フシイハオー

第[illegible]競馬 古呼馬競走(乙) 發馬十一時三十分距離千八百米六頭、總投票數一九九〇票、倒戻配當金三圓六十錢

▲一着 セイテン號平出騎手、タイム二分三秒五分の四投票數八七二票

第[illegible]競馬 新呼馬競走(乙) 發馬十二時廿分距離千八百米六頭總投票數二五五九票倒戻配當金五圓八十錢

▲一着 ラッキーホース號古澤騎手タイム二分十一秒投票數七〇一票

▲二着 コタリキ號池の平騎手差頭馬身投票數一一〇三票

▲三着 ラレー號藤村騎手差一馬身投票數二〇三票

競走馬スイフト號、ナミリユウ號、エレク號

差半馬身投票數一七七票

競走馬ハッハ號、シンコウ號

死體五十漸やく發見さる
交換手四名も枕を並べて
—渡船の顚覆事件—

【若松電報】顚覆事件その後の情報によれば遭難船は第一若戸丸へ定員百二十名)に乘客二百名以上も乗込み參拜者と折柄會社銀行の退勤時間の事とて全くすし詰の有樣であつた。現場は最も深い所で船影さへ認めず搜査本部を若松水上署に置き海上は手に〳〵提灯をもつて必死の搜査を續け若戸兩地の青年團在鄉軍人等總出動し死體の收容に努めてゐるが今のところ死體約五十個判明、殊に哀れなのは若松交換局の交換手四名が枕をならべて死體となつたことで親子さがす親、兩親に死に別れた子供等家族の死體收容所の前を右往左往してゐる樣はまつたく氣の毒で何分暗夜のことで搜査には大困難をなしてゐる

貨物自動車燈柱に衝突

二日午後九時卅分頃京城バス貨物自動車運轉手が千餘(二五)が石油モビル油三十箱を積載し南大門通三丁目山崎テキサス商會前において方向を轉換せんとして街燈の鐵柱に衝突し鐵柱は斜に曲り自動車は前面を大破したが人畜には被害はなかつた

ラグビー戰
京商二四、龍中三
戰は愈よ佳境に

京城における立教大學ラグビ戰の第一日は、いよ〳〵三日朝鮮ラグビー協會主催の下に京城運動場で舉行されたが、この日立教對京商、京商對京中倶樂部戰も御戰の前に朝鮮リーグ戰中の龍中對京商戰が行はれる事とて、觀衆は午前十一時頃からつめかけ午前中の入場者すでに千名を突破しくる車もくる自動車もはみ出す盛況にして運動場に人の波を作つてゆきさしもの大スタンドも漸々と埋まり午後一時頃には二千を超える盛況であつた。立教對京城戰は午後三時半から尹明善氏レフエリーの下に行はれるが龍中對京商戰は午後一時龍中蹴にて左の通りであるグ戰は左の通りである

龍中對京商戰は午後一時園部氏レフエリーの下に開始したが風もなくグラウンドコンディション良く左のスコアを示した

前半、京商のキックオフに始まり三分中央線より日置快走し狹野に送球してトライ三點を先取さかんな攻防戰のうち十分京商ワンゴールを得龍中の力戰空しく十七分一中三分と引つゞいて京商のトライ成る(京商九—龍中三)

後半、二分龍中フリーキックを得て飛んだが押しかへされ五分京商にトライを許し七分の廿五ヤードに龍中攻めよせたが、十二分再び京商トライ、つゞいて十八分まで堅しつゞけてトライ三點龍中は中央線をこえ敵の廿五ヤードに攻め込んだが、やゝもすればバツクメンのコンビネーションの不確かと、スクラムに負けて押し返へされて廿分京商トライ龍中の最後の防備も効を奏せず廿五分再びトライを許して廿四對三で龍中敗れた

京仁間のマラソン
スタートの幕を切る

朝鮮體育協會主催第一回京仁間往復五十哩對抗マラソン競走は三日正午前十時アスレツクファンの興味を中心に京城郵便局前に第一區指定の洞里を

澤津 健一(鐵道、白色)

崔 周 元(白馬倶樂部、黃色)

金 炳 國(鍾路、青色)

崔 慶 洛(總督府、赤色)

の諸選手によつて榮冠を目ざしスタートは切つて落された、(寫眞はスタートの光景)

根の絶えぬ暴力團の横行
直ちに派出所に急報して下さい

新町遊廓、西四軒遊廓附近を根城とする暴力團の横行は本町署の徹底的な取締によつてその跡を絶つてゐたが又もや最近昨今頃を搜へてぽつ〳〵舊め始めどこの頃では毎夜の如く暴行の喧嘩沙汰に本町署では從來の風紀係の外に取締班を組織し嚴重なる取締を行ふことゝなつた、なほこれ等暴力團は數名づゝの組を作つて何かに事よせて喧嘩を吹つかけその内の者が仲裁に入つて酒にありつかうとしたり或は金品の強要をしたりする惡らつ極まるものであから、うした場面を見たものは直に派出所に急報するやうにして貰ひたいと

カブ賭博檢擧
四名遂に逃走

二日午後十時頃本町署員が管內巡視中櫻井町一丁目一〇八番地大田敏雄方に十余名車座となりカブ賭博開帳中を現認本町四丁目派出所員と共に現場に踏み込んで左の六名を檢舉した。その際犯人等は踏込まれるや電燈を破壞して逃走を企て結局六名の外吉田某外四名は巧に逃走した

犯人=鹿島縣生れ府内櫻井町一丁目三五番地前科二犯賭博常習金田幾太郎(四九)、同人妻前科一犯春木末野(三九)、兵庫縣生れ初音町二〇六番地の五大工職森元吉(六〇)佐賀縣生れ笠井町二西一番地左官職塚原憲一(三三)岡山縣生れ櫻井町一丁目一〇八番地小西力下駄職人久田敏雄(三二)岡 縣生れ竹町四番地下駄職人櫻井力津下照太郎(四五)

京商のメムバー左の如し

FW 田野、京宗、宮原、山崎 HB 浦渡、神野、清水、土屋、渡邊、阪口 TB 加山、本山、日本、木村、安田、福谷 FB 松島、山村、佐本

飛行第一便に對し祝電

日本航空輸送會社の內鮮滿連絡飛行第一便就航に對し朝鮮商工會議所會頭渡邊定一郎より大阪本社に對し祝電を發したが又日本航空輸送會社の大阪本社よりは直に松岡本社長あてに左の如き電報があつた
內鮮滿旅客航空輸送時間短縮に際し第一便の御祝詞を感謝す

地方課對記者團春季圍碁手合せ

五日午後二時より京城倶樂部において本府內務局地方課對出入記者團の春季圍碁手合せ舉行、今村內務局長、富永地方課長より優勝者に賞品の寄贈あるはず

平安7台中2

【大阪電報】選拔野球第四日目第二回戰平安中學對台北一中學は七對二で平安中學勝つ

タクシーの御用は
自動車が綺麗な新車輛で時間が正確で安全第一の
鮮銀前 京城タクシー
電話本局一〇四〇・二七四四

JODK プログラム

四日(金曜日)

午前十時卅分 氣象概況、各地天氣

同十一時〇分 料理獻立「糧付別」日用品値段

正午 時報、ニュース

午後〇時卅分 ラヂオ學校 國文學史(上代)(三) 田中初夫

同二時十五分 京城商業趣味講座 春の歌に就いて(一) 丘草之助

同三時四十五分 ニュース、官廳公示事項

同五時三十分 內鮮語講座 金晋鎬

同六時〇分 少年物語 泉洋一郎(?)

同六時三十分 南道短歌 春香歌、沈清歌 牟秋月 職業紹介事項

同七時二十五分 民衆大學講座 第八講 性の遺傳(三) 京城帝國大學醫學部 梅谷與七郎

同八時〇分 中華民國音樂部一行 支那音樂

一、寃沙曲 二、明湖 三、太平聯 四、南大樂 五、美人 六、十…

同八時四十分 長唄(新曲) 吉住小桃次 稀音家和三郎 能野

本ぶら 本ビル 天ぷら 御注文は食堂へ 電本二二〇四番

不動產競賣公告
左記不動產ハ昭和五年四月十五日午前十時當廳ニ於テ競賣ニ付ス競賣保證金ハ競賣價額ノ十分ノ一トス
永登浦…ほか物件
買受… 中條平四郎 河村政次 方… 元
大田支廳

ピアノ オルガン 蓄音器 京城本町二丁目 釘本樂器店 電本一二八三番

春の松園 お花見のお重詰 ピクニツクのお辨當 家族會の幕の內 野遊會の折詰 園遊會のモギ店 南山町通 松園 電話本局一一八五番

日東カヒ樂 京日案內

男女筆生大募集 東洋文藝社

貸家 吉野町 高峯…

乳母 を求む…

女中 入用 三京旅館

大學 本大學々生下宿希望

特別案內

短期生徒募集 京城美粧院支部 屋敷コト

毛皮 米國製…

恩給 京城府…

貸家

貸家

恩給 西村元

恩給 三澤商會

公債 京城府…佐野平次

下宿 京城府…

ほね つぎ

恩給 京城府…

猟犬 京城府…

山靜如太古　安倍能成氏筆

或る男の一日【上】
——雜文で書いた詩——
植村諦

こゝは一日中陽の射さない北向きの屋根裏である。けれど太陽が地平線を離れる時を何時も俺ははつきりと、胸の裏に感じる。深い夜から黎明に移る時、深い眠りから目覺めに移る時、何時も俺は遠い記憶を呼びおこすのだ。意識の深い深い底にそれを感じるのだ。

あの見開いても、見開いても見えない混沌とした闇の中から、はじめてこの世の光りを感じた時の、あの赤ん坊の時の無意識の記憶、それを何時も俺は黎明の床の中で感じる。

——起きなければならない——と思ふと、ふとよろこびに似たものが心を走る。眠りが一時の假死であるなら、目覺めは一日の誕生か。そして生まれ出るとは、生まれ出たことは遂によろこびなのか、けれど俺はそのよろこびの感情の後に常に一つの疑ひを持つ。何ゆゑ起きなければいけないのかと。なにゆゑ生きてゐることはよろこびなのかと。

——心を起こさうと思へばまづ身を起こせ——と藤村はいふ。まこと、俺に憂鬱を起こさせるのは俺の活動の止まつてゐる時だ。停滯が續くと俺はあらゆるものが信じられなくなる。見開いたまゝ瞬かぬ灰色の目が俺を凝視する。俺は遂に生を、死の否定する恐ろしい時間の中に陷つてしまふ。そんな時俺はしみ〴〵死に得る者の幸福を思ふ。ぢつとして居ると俺は遂にその恐ろしい時間に捕へられてしまふだらう。灰色の目が俺を追つかけて來る。目覺めたら起きなければゐけない。起きたら働いてゐなければいけない。まつしぐらに俺は向ふへ進むより仕方がないのだ。」

◇

宿の女中が毎朝茶飲み茶碗を二つづゝ持つて來るのが俺を憂鬱にする。孤獨、漂泊の旅が十年も續いてゐるのだ。この一つの茶飲み茶碗が余りに寂しい追憶を朝な朝な俺に與へる。親切な女中よ、お前の親切が明日から一つの茶飲み茶碗を忘れて現れると良いがと毎朝俺は思ふのだ。

◇◇

霜の夜の野の石が陽たつるかも　臼田亞浪

◇◇

新聞が投げ込まれる、郵便が來る。俺は飯を食ひながらそれを讀む。獨で來ばかり讀んでゐると食事の十五分が余りに長く退屈過ぎるのだ。

新聞と友人の手紙は同じ樣に噓と誇張が多過ぎる。殊に詩人の友よ、小說家の友よ、お前は手紙を書く時でさへ創作をするね。一體俺は詩人といふ奴が嫌ひだ。殊にプロレタリヤ作家と自稱するお前を。お前は俺達の謂つた感情ばかりを誇張してくれる。君達があまりガヤ〳〵いふので、世の中の奴はプロレタリヤは皆あんなものかと思つて居る樣だ。しかし俺達は段々無口になつて行く。詩が肉になつて體內にふくれて來る。何時か俺達がペンと紙とで書かない美を、そのすばらしい美を、お前達に見せる時があるだらう。そしてその時お前達はほんとうのプロレタリヤの詩を知ることが出來るだらう。

京日川柳　井上劍花坊選
佳句

服装を見て番頭は世辭に成り
しんだいをへすもふやすも三代目
雨やどりいよ〳〵派手な褄に成り
一周忌父よおさげに結うてやり
カタコトと誰かゞ窓に留いた音
新嫁の留守に枕を淋しがり
凍る月一人で戻る下駄の音
居催促茶のさめたのを飲みながら
街道に馬子唄を聽く好い天氣
信用があると云ふのは金があり

大和町　多積雪
全二浦　久志良
明治町　狂柳
明治町　牛歩

『朝鮮官公署執務提要』について
一記者

こと官廳に關する限り、書式あり規定あり、規律あり、法規あり誠に繁雜である。この繁雜たるや官廳に執務するもの一片の諸願ひにも一定の書式あり、官廳との折衝せざるもの何等かの官廳との折衝に於ても一定の屆出書式がある、之は如何なる能率增進法を以てしても其式統制を破するの日はないのである、この繁雜多岐なる官廳に關する諸事項を一目瞭然ならしむるものは、出版界殷盛な今日出づべく期待されてゐながら遂に出でなかつたのである。今回友人降旗、吉田兩君その編輯する東亞法制新聞社創刊滿十年の記念出版として『朝鮮官公署執務提要』なる一書を出版した、これこそ各方面の期待に添へる好個の企てゞある。その內容をみるに、朝鮮に關する限りの官制を網羅し、法令公式を掲げ、官等俸給に關する表を示し、任用試驗、教習の全部にわたり、或は地方行政に關するあり、服制に關するあり、更に、速記術、謄寫印刷法、事務能率增進法あり、細微にわたり、併して盡くせざるなく、宛然官廳に關する百科辭典である。これこそ官廳に執務すると、せざるとに拘らず、机上一本を備へて日常多大の便あるべく併もこの豐富なる內容を編輯の妙をつくし四六判五百頁に纏めたるは、けだしお手柄といふべきである。即ち江湖に良書としておすゝめする次第である（目下印刷、豫約募集中、並製二圓、上製三圓、京城驛前東亞法政新聞社）

支那 風俗綺談集　米田祐太郎著

日露戰役後、十八歲の時支那に渡つてから後、十餘年間文字通りに南船北馬、支那を第二の故鄉として來た著者の生活記錄である、內容は隨筆篇、猥談篇に分類され、支那小詩、支那みやげ、支那綺談、支那漫筆、支那の夏げしき、など四十餘篇を前者に、支那女傑、淫

餘燼

故上田萬年博士の令孃で、新進女流作家上田文子さんは、二、三年前からイデオロギー的轉換をみせて盛んに創作に、雜館にインテリの特質を發揮してゐるが、今度女性的轉換を試み『處女』から『人妻』へと進むことになつた。この轉換に捲き込まれる天下の色男は、誰かと思へば……これも亦例のツエペリンで天下に名をあげた東日の圓地與四郎氏で廿七日帝國ホテルで盛んな披露宴を張つた。圓地氏はツエペリンで歐亞の上空を驅つた勇者で、あの興味的な通信で一大飛躍を試みた人だからイデオロギー的な立場からいへば文子夫人にも負けないだらうとの話。

順大短歌會詠草

會報欄

日根野直雄
雨はれて木立に下りし深霧のつばらに見れば流れ居るなり

西木葉都子
君が面のさみしき時は吾もまたさみしくなりて心すべなし

本田 小春
朝の霜とけし山路に疲れたり石によりつつ下駄の土おとす

緒方 一路
こと終へて靜もる夜半は耳馴れし鋼の音もさえ聞ゆなり

森谷信一郎
山川の淵の底では澄み透り藻草のかげをゆける小魚

木田 草路
暮近き工事場疲し人夫等は小雨にぬれてトロ押しいそぐ

藤山 一芳
子をあやす身振りおかしと妻が笑ふ明るき笑におどける吾はも

西本 清樹
ちさ肌に兒をあたゝむる冬の夜のふけ冴ゆる星硝子戸にみゆ

陳島 秋月
夕餉にはいさゝか早し炭つぎていましばらくを雜誌見てゐる

水田 陽造
甚の湯の湯ふれの縁にうなじのせ心靜けくものし思はず

後藤 秀夫
春淺き外の面の日ざし[illegible]ひつつ窗立てて蠅は障子はひ居り

中山 豚生
病の身ながきになれて怠りをことわりとするくせはいつより

小林 浩月
瓜小屋の月の莚戸まくり上げ將棋の友をまちかね居たり

青木 要雄
川下の木立がくれに家ありて壁の白きがほのみゆるかも

根岸 庚子
遠の山うすむらさきにてりはえて眼に心よし朝の日のさす

藤田志於恵
夜更けまでさざめき高し隣り家は親しき客の訪れしなり

森谷 常止
はかどらぬいらいらしさをたえをればとなりの鷄がまたなきにけり

石井 潮花
夕されば納涼船の提灯の光川の面にてりかがよへり

映湖吟社（鵝溪、來宮氏歡迎會）（蟻山 寬城報）

二月十三日國境巡視中の森岡警務局長閣下に御隨行の鈴木來宮氏及び元同人の消防署長水野鴨溪兩氏の歡迎句會を開催『入學、巢鳥』及び兼題『朧、種物』併せて十句吐として午後十時締切同時に來宮氏の披講の下に午後十一時半終了した。

[illegible]をあさる人々朧かな　曉川
島の巣の低くかゝりし一木哉　同
朧夜の船室の窓に顏重ね　山城子
戻り路に借りて來れる巣鳥哉　同
汽車を出て町の蹈に這入り兒　淡水
入學やのぞきに來る二年生　同
花種の名書分らぬ袋かな　江草
石段に見下す松の巣鳥かな　同
櫻門の下に此頃種物屋　森光
廠舍の日當る枝や小鳥の巣　同
塀內の[illegible]き芝生や朧なる　とく女
入學の列いつまでもをさまらず　同
朧夜の岸をはなるゝ渡舟かな　支石
桑畑をかけめぐり來し巣鳥哉　同
漁燈を湖にうつせる朧かな　寬城
父母は滿洲に居る入學兒　同
種袋煤を拂うて下し[illegible]　文枝女
入學の迫りし帽子を買へる哉　同
樹々の霧載け光る朧かな　盛城
大沼の皆見えてゐて朧かな　同
氷上を行く支那馬車や朧月　鴨溪
防寒帽かぶるも[illegible]入學兒　同
北へ北へ月に冷えたる雪の山　來宮
ぬくき日の雪の山山下に見ゆ　同

性表現の方面轉換
公娼制の沒落並にカフエ發展の必然性
境俊郎

四

公娼制はかくして結婚樣式以外の唯一な性表現として極めて普遍的な立場の下に轉向し來つたのであるが、一面において封建時代そのまゝの意識形態を維持してゐる『醜的』な內容を抱いて來た。それは、封建組織と根本的に相還する資本主義組織の下には、とりわけ資本主義の急速な發展過程にある近代の明朗なき『動態』に適應するとが出來得なくなつたのは當然である。だからそこには依然としてそれが創設された當時その儘の『傾向』とか『艶香』とか『花代』とか『揚見』とか要されてゐる。それは『金』と『時間』とに餘趣的である特色を有してゐる。そこに公娼制沒落の萌芽を示して來た。

公娼制許容の素地を包含してゐた在來の結婚制の下にあつた既婚者は、公娼制支持に次第々々にその地位をなくしてゆき、それに代るべき比較的近年の既婚者は、在來の結婚制からはかなり解放された條件の下に結婚し、公娼との機械的な心情を伴はない交渉を離く傾し出し、從つて最もその支持に有力者たるべき未婚者もヨリ以上それを支持し得ない、といふ諸條件の下に、公娼制は沒落の過程をたどる必然性を有するにいたつた。娼妓接客數の平均率は左の如くでその漸減をよく示してゐる。

娼妓接客數

明治三十年	一、二六
同 三十五年	一、一六
同 四十五年	一、三七
大正 五年	一、二二
同 十年	一、五二
十三年	二、五四
昭和 元年	一、一八
同 二年	一、一七

公娼制の沒落は、それと同一な內容をもつて發展し來つた醜婦社會の沒落を伴ふものであつた。そしてこの醜婦界の沒落は特にカフエ發展上不可避的關係を有してゐるものである。日常の諸新聞に如何に花柳界が火の消えたやうな寂寥さを續けてゐるとかをしばしば報道してゐることでも判る。然らば人類はそれの減少に比例して『性的に結婚生活に入る十分なる有資格である男女は當然結婚生活に入るべき資格がある』といふ慾望が充たされてゐるか、といへば決してさうではなく、かへつてそれは益々制限されてゐるのである。初婚年齡平均年域は左の如く漸次上昇してゐる。

初婚平均年齡（右は男 左は女）

	男	女
明治四十一年	二六、八一	二二、八七
大正 元年	二六、九七	二二、八九
大正 十三年	二七、〇六	二七、〇九
大正 十四年	二七、〇九	二三、一二
大正 十五年	二七、一三	二三、〇七
昭和二年	二七、一八	二三、〇五

婚姻數累年比較

大正 十年	五一九、二一七
大正十一年	五一五、九一六
大正十二年	五一二、六八九
大正十三年	五一三、一三〇
大正十四年	五二一、四三八
昭和 元年	五〇二、八四七
昭和 二年	四八七、八五〇

公娼に對する要求を止揚した欲望等は、一方に於て結婚の樣式による性行動を在來の制度上からではないが、現實的な經濟的條件によつて強度に制限され、しかも人類は本能たる性慾の慾望に對してはいかなる變化をもたらしたとはいへないのであるから、公娼結婚樣式以外での性表現を發見し若くは創設しなければならぬ。

彼らはそれをどこへ見出し得、又見出し得たか。そしてそれを見出し得るに非常な力を與へてくれたものは、近代生活形式の分散的傾向に基づく職能社會關係であつた

庭園の讀書
——滯歐記念作品出品展——
山田新一

フランスへ行つてはじめての夏を、パリーから汽車で一時間半位ポントワズ在、セイヌ河畔のヴォーレアル村で送つた。小別莊の、庭園の讀書はいかにもフランスの避暑地らしい題材だと思ひます。

そして、筆を用ひず、全部クトウをもつて描き、小さな寫眞に拘泥せず、極めて大たんに色彩や遠近を區別しやうと試みたのが、この繪の特徴です。又この繪は昨年四月ニースのギヤラリー・パンチユル・モデルンに出陳しました。

學藝界 ◇

○京城石楠吟行　四月三日午前十一時頃江電車終點に集合し奨忠壇前月波亭において運座句會を開く同好者は（家族同伴差支なし）參會歡迎　會費（十錢）

募るもの

課題『雛』

短歌	尾上柴舟先生選
川柳	井上劍花坊先生選
俳句	臼田亞浪先生選
詩	佐藤清先生選
民謠	編輯局選
童謠	同
情歌	同

一人五句、五首、三篇以內のこと
用紙は絕對に原稿紙のこと
封皮に種別を明記のこと
原稿紙に住所氏名雅號記載のこと
締切每月末日のこと
各種會合の會報を募る　編輯局

中學部生徒募集
一、年　二百名　三年、五年若干名
一、入學資格　小學校、普通學校卒業程度
一、願書受付　四月九日迄
一、入學案內願書用紙等入用ノ方ハ郵券二錢添付本校ニ申出ラルヘシ
京城府吉市町十四番地　京城高等豫備學校　電話本局貳參貳番

淋病界驚異
服藥數時間にて效果を認む
一日間服藥無效の時は絕對返金
鮮滿發賣元　マルミヤ商會　京城府本町四丁目一〇〇

安心して使へる體温計
ルージ
半分計一圓三十錢　一分計二圓三十錢

廣告
今般朝鮮ニ於ケル弊社代表者支配人アール・ハリソン轉勤仕リ同支配人エル・カールソン就任仕候ニ就キ此段廣告仕候也
昭和五年四月一日
ゼ・テキサス・コンパニー（チヤイナ）リミテッド
總支配人　シー・ロースホールム

洗練せる　京城荷札
アッと云ふ間に宛名をあとに殘る荷物の重い肩
（本町四丁目　電本二一七七番）

山八金剛
クスリへ山岸
（毎月營業月報發行）
卸と小賣　通信販賣
合資會社　山岸天佑堂
京城府本町一丁目　電話本局三〇二〇・二二四一・七一　振替京城二一〇番

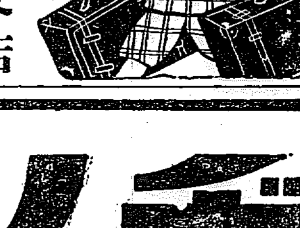
鎭南浦府
最上醬油
柳原釀造所
特約店
京城南大門通五丁目　增田食糧品店
京城黃金町四丁目　中野昂七商店
京城黃金町三丁目　大脇三十郎商店

練習用
新發賣
どんな素人の御方でも彈ける鈴木バイオリン
子供用（小型弓附）金五圓四十五錢
大人用（普通型弓附）金六圓九十五錢
鈴木マンドリン　金拾圓以上各種
京城府本町　山口樂器店　電話本局二五三三番　振替京城二一五一番

キキメで賣れる！日東カゼ藥

A—49
腹痛下痢に
アドース
旅行のトランクに
飲み過ぎ食べ過ぎ腹痛下痢の特効劑アドースは忘れてならぬ藥！
白錠　黑錠
大阪道修町二　藤澤友吉商店

鞄と文化夜具入
旅行具は是非
高木へ
鞄各種及文化夜具入製造
京城本町一丁目三六　高木鞄店
同　一丁目一八　高木支店



出前迅速
すき燒料理　三福食堂

資本金參千萬圓
株式會社　朝鮮殖產銀行
頭取　有賀光豐
京城府南大門通二丁目
支店及派出所

醫學博士　二宮亮吉
產科　婦人科
二宮病院
京城壽町四一　電本二一〇

印入タオル
品質第一　價格最廉
登錄商標
ツルワ印タオル
發賣元　大久保眞敏商店

醫學博士　菅野力氏創製品
リウマチ　神經痛　內服藥

關節リウマチ
關節リウマチは身体處々の關節に疼痛を作ふ疾病であつて、之を放置するか又は症狀が惡する時は劇痛を起し、最後に局所の骨が腫脹したり化膿を來す事があります。

筋肉リウマチ
此の病氣は關節リウマチと略全様筋肉に疼痛を起し之れも最後に化膿するものもあります、特に病勢惡化の場合に注意を要する事は心筋炎と云ふ一種の心臟病を併發することであります。

神經痛
之れは神經に沿ふて來る疼痛で、真性、症候性、中毒性神經痛の三種に大別せられ原因不明のものを真性と謂ひ、神經徑路に明らかに障害のあるは症候性に屬し、鉛、水銀砒素、酒精、ニコチン等の中毒に依るものを中毒性神經痛と云ふ。此等リウマチ神經痛の療法は多種多樣なれど最も重要且つ廣く用ひらるゝものは藥物療法であります。

デノミン
藥物療法
藥物療法には外用、注射、內服藥の三種あれど最も簡便なるは內服療法であります。「デノミン」は古來よりリウマチ、神經痛の特効藥として汎用せられたる本邦特產の藥用植物木防已の全有効成分を混合のまゝ調製せる新藥であつて、之れを臨牀的に多數實驗せる結果は何れも優秀の成績を以てリウマチ、神經痛腰痛に奏効してゐます尙本劑は內服に便利なる糖衣錠なれば最も理想的藥劑であります。
定價　三十錠入　五拾錢　百錠入　壹圓五拾錢
說明書贈呈
發賣元　株式會社　塩野義商店
大阪市東區道修町三
東京市日本橋區本町四
21.0.53

風流奴茶屋 (51)

稲岡奴之助 荒川芳三郎畫

空家さがし

晴れた日であつた、どこでか百舌が鳴いた。觀世音靈へ參詣の歸り、この茶店の前をぞろ／＼通つた。

全くこの男のいふとほり、顏や姿の似てゐるばかりでなく、お姨とお妙！名まで同じであるとは、二人の間に前世から結ばつた何かの因縁があるのではないかと思はれた

お袈はさう思ふと、何となく恐ろしいやうな、又なつかしいやうな氣がした。そしてこの二人の男女を、通り一ぺんの休み客と同じに見ることは出來なかつた。

『そうおつしやれば、なんとなくそのやうな氣がいたします』

といつて、お袈は新に茶を入れかへて二人にすゝめ、今度のやうにしみ／＼と二人を見やつた。

男の方は年頃二十五六で、色の白い、めじりのつり上がつたキリリとした好い男振だが、その眼の底に何となく險な光が有つて一癖も二癖もありげな風體だつた。

それ俗に申じて服時風も、たゞの町家の若い者とは見えなかつた。博ちでもうつてあるくか、ゆすり騙りでもしてあるきさうな、渡世者いでたちであつた。

『その通り／＼』

と男は幾度もうなづいて

『何かの因縁でもなけりや、あかの他人同志がこんなに似てゐるといふ道理がない』

男は一人で合點をしてニコ／＼笑ひながら

『ところでお内儀、この因縁によつてちと物がおきゝ申したいんだが、どこぞこの邊に、わつちら二人が世帯を持つやうな小さい家のあいたのはないものでせうか』

と、もう二年も三年も親しい中でもあるやうに打ちとけたたづね方をした。

『わッチ等は譯があつて先の在郷者ですが、少々仔細があつて今度この京で世帯が持ちたいと思ふので、けふは朝からあちこちと足をすりこ木のやうにしてあるきまはり、あき家をあき家をとさがしても、さて見付からぬ時は見つからぬもので、とうとうこの邊までへもやつて來たといふ始末さ、どうでせうお内儀、お心當たりはなからうかね？』

『さあ……』

お袈は一寸眉をひそめて思案をしたが、やがてポンと膝をたゝいて、

『あります／＼、ここから半丁ばかり先に丁度お望みのやうな家が一軒』

『なにありますか、』そいつは有難てえ』

と男は一しほ元氣づいて、女に眼配せをした。

『お姨、いゝ空家があるとよ、有難てえ／＼、ところでお内儀、その家といふなア？』

『さる百姓家の隱居で、この間までお婆さん一人が隱居しておいでやつたな、何をいふにも八十といふいお年でな、大したわづらひもせずにトウ／＼大往生をお遂げなされたので、そのまゝ空家になつてゐますのぢや、もし相應な御みてがあつたら、賣つても貸してもよいといふ事です、何なら訊いてあげてもよろしうございます』

『むゝ／＼、そいつは願つたりかなつたりだ。どんな家だかまだ見ねえが、お百姓の隱居所といや、わつちら二人が住むには、恰度格構だ、お内儀、お手數でも一つその家を世話して貰ひたいもんで』

『はい／＼よろしうございます。それでは一走り行つて參じます、暫くお待ち下さりませ』

といつて、お袈は氣輕く支度をするのだ。

『ありがてえ／＼、萬事から來なくつちや嘘だ、畜生運が向いてらアなあお姨、こゝで空家が見つかりやモウ占めたもんだ。苦勞も何もすることアねえ、へンからうみえたつて華の六三さんだい』

『でもまだどうなるか分りもせんくせに』

と、お姨は不安な顏をした。

『大丈夫／＼、何しろこゝのお孃と手前が爪二つてんだらう、前世の因縁だ深しい縁があんだ、まあ／＼默つてみてろよ』

と、大男は大恐悅。

日東カセ藥

寫眞は 電本二五二一 ワタナベへ

お菓子つまんでマージャン遊び そとは春さめシト／＼と 明治町 木村屋

出版界

▽實業事情（三月）髙杉勝吾氏編輯（京城吉野町一ノ九一その社四十錢）

▽新日本公論（三月）主筆今成天外氏（東京市赤坂區田町一七ノ一その社五十錢）

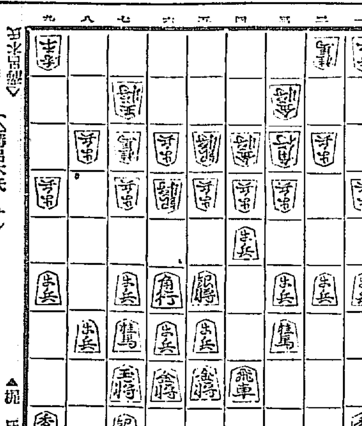
將棋新手合(三)

於東京市日本橋區蠣殻町二ノ十四 萬呂木將棋所

飛落 △七段 萬呂木光治（東京） ▲初段 梶一郎（東京）

(圖は七七桂迄の局面)

▲梶 氏



持駒 △萬呂木氏 ナシ ▲梶 氏 ナシ

△四五歩 ▲同 桂 △六六角 ▲五三桂成 △七七角成 ▲同 金
△五三銀 ▲五二飛 △四二金引 ▲六一角 △六二玉 ▲八三角成
△五二玉 ▲七三馬 △八五桂 ▲六八銀 △七七桂成 ▲同 銀
△八五桂 ▲八六銀 （以下次號）

萬呂木七段講評（上手）四五桂は、豫定の策戰である、玆で敵が調を充分にしてないと、大くは指し切りに陷るのである。

（下手）同金と、敵角を取る處で同玉と取る手もあるが、矢張り先手は防禦される順が出來る。

（下手）五二銀と打つ處、四三飛成同金五二銀六一桂四三銀成八五桂と打たれて、次に四九飛と打たれる防があつて面白くない。

（上手）四二金引きは、當然の防ぎである。

（下手）敵玉が六二の時、四二飛と打つて詰みと讀んだ攻めでもるが其時同銀と取られるので、八三角成は已むを得ない手である

（上手）八五桂打ちは、犠牲にして其の間攻防策を講ずる意味である。

贊化病院 京城府明治町一丁目 電話本局二四二番 醫學博士 古城憲治 內科 小兒科 入院隨意 普通病室 傳染病室

演藝案內

中央館 マキノキネマ
一日より六日間特別大興行 主催 京城基督教青年會
花!!開彼の花にも似たる名番組
大ファースト・ナショナル社超特作 文部省推薦映畫 偉人 アブラハム・リンカーン 全九卷
映畫界空前の大作を誇るワーナーブラザース社超特作大雄篇
タリル・フランシス・サナック氏原作 ミヒヤエル・フルテイーツ氏監督
ドロレス・コステロ嬢 ジョージ・オブライエン氏 主演
ノアの箱船 全十二卷
堂々十二卷に渉る雄大篇・全篇これ悉く・われ等の胸を突き・又よく吾等を戰慄と恍惚の境に醉はしむ
眩惑●壯麗を極むる宮殿●妖艶の美女●何はまりなき形勢●惡虐殺伐●悲慘●言語に絶す！遂に天は大暴風と大洪水によりて森羅萬象これ●悉く殲滅す●されど永却變りなき不滅の愛は九天に輝きわたる●世界随一と誇り●映畫藝術の完璧品とも云ふべき本篇こそ斯界の權威者達の血と涙の結晶品である

大正館
二日封切 五日迄大公開 春來る映畫の春來る爛漫たる大築的二時代映畫提供 特別料金 階下大人三十錢 學生二十錢 小人十錢
蒲田撮影所特作現代映畫 鬼才五所平之助監督作品 獨身者御用心 七卷 新井淳 大山健二 川崎弘子 主演
京都撮影所超特時代劇 冬島泰三監督作品 一九三〇年時代映畫の尖端を行く詩之助得意の演出 赭土（あかつち） 八卷 阪東壽之助 主演 若月孔雀 二條品子 坪井哲 関操 市川傳之助 助演

右太プロ超特作時代映畫 白井戰太郎監督作品
傳説に強き無意義に彼は劍を振るはなかつた、彼の劍の動く處そこには常に大きな正義の動きがあらねばならなかつた
大生殺 八卷 市川右太衛門 主演 鈴木澄子 小島文子 伊田兼美子 助演 高堂國典

東亞倶樂部
三十一日より特撰名畫週間 入場料階下大人四十錢 小人學生二十錢
古今不滅の大名畫 大巨匠デ・グリフィス監督大作品 リリアン・ギッシュ嬢 ドロシー・ギッシュ嬢 主演
我等の世界 異常なる大共演
ふ見よ！血河の煙大を買ひ！肉彈飛び交ふ山！血祖國！のため厳然たる戦ひ！
壯の！高唱も金卷を通じて流るゝ人間愛
東亞キネマ京都スタヂオ超傑作 原作 中川雨之助氏監督 原駒子主演 根岸東一郎 印南弘 里見明 オールスターキャスト
凡ゆる刺戟凡ゆる興奮凡ゆる興味を盛つた手腕篇
現代劇 黒白の街 爭闘篇
情慾、理智の壊滅…愛慾の復讐…放縦な…エロチシズムの猛異の大…を描く近代的戀愛の
東亞キネマ時代劇 監督長尾史錄 羅門光三郎、三井冬子主演
時代劇 男女異相
師匠の仇を討たうとして返り討にあつた伊十郎の屍ちにるの…

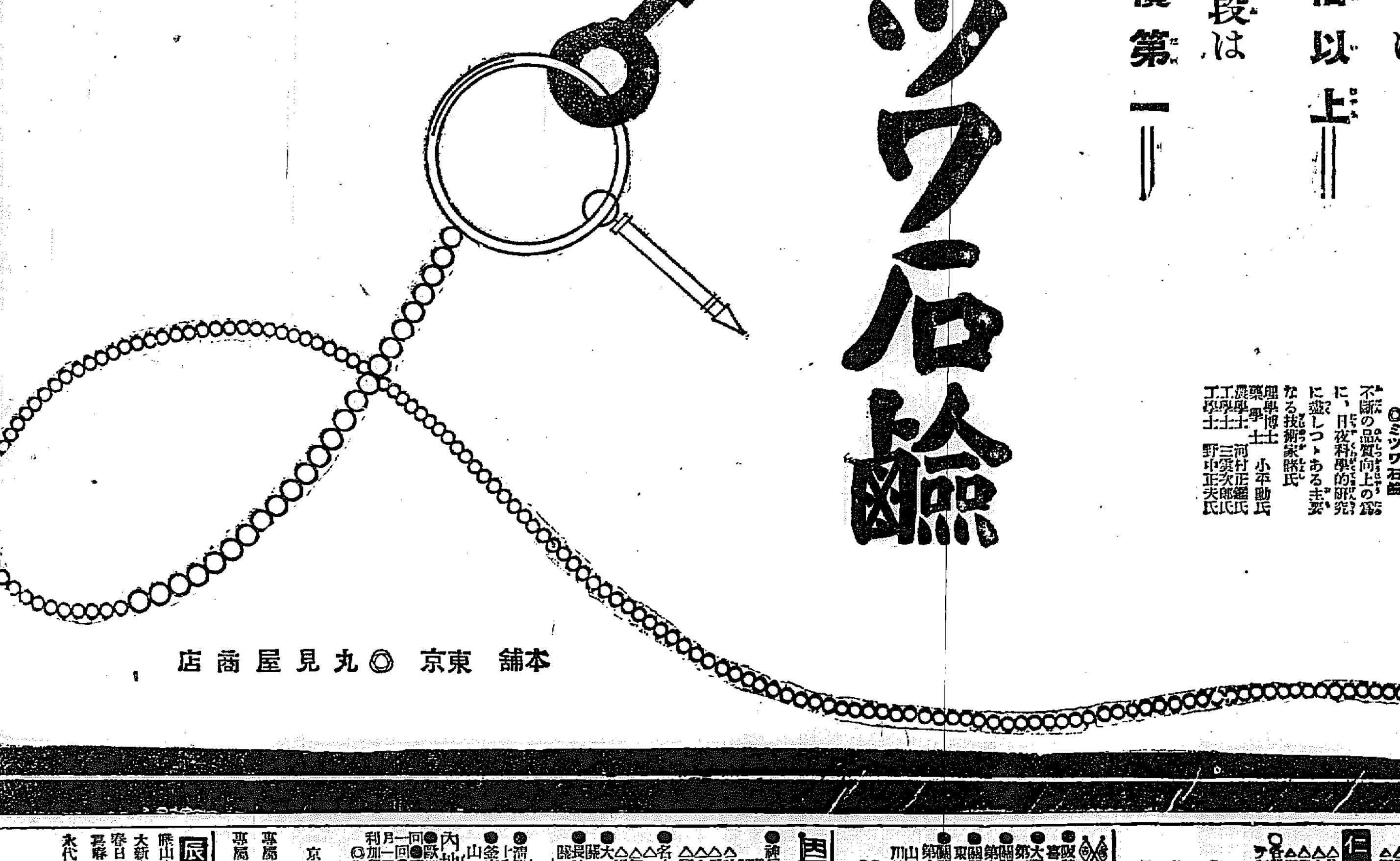
浪花館
三月卅八日より 本場浪花節名人 正調 安來節 出雲家米子一行 來る 他三十餘名出演
（演藝種目）
▲深川▲浪曲▲越後おけさ▲五木節▲音頭▲小唄▲博多節▲江差追分▲琴曲▲安來節▲小原節▲笠▲鄙曲▲… 原節▲尺八▲豆…

三重の經濟

◎ミツワ石鹸の品質は ＝優秀無比＝
◎ミツワ石鹸の保ちは ＝三倍以上＝
◎ミツワ石鹸の値段は ＝廉價第一＝

この成果も
一歩を先んじたる
合理化の賜物です
併せて
大方の厚き御後援
あればこそです
御厚禮申上ぐると同時に
一層の御愛用を願上ます

◎ミツワ石鹸



◎ミツワ石鹸
不斷の品質向上の爲に、日夜科學的研究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏
理學博士 小平勳氏
藥學士 河村正經氏
農學士 三宅次郎氏
工學士 野中正夫氏

本舗 東京 ◎丸見屋商店

4.23

尼ヶ崎汽船仁川出帆
▲群山、木浦、阪神 正生丸 月 日
●群山、阪神 伏見丸 四月四日
●群山、木浦、阪神 赤城丸 四月六日
●群山、阪神 玉榮丸 四月九日
●群山、木浦、阪神 百濟丸 四月十一日
尼崎汽船部仁川代理店 仁川海岸町（電話五九番） 高杉回漕部

嶋谷汽船仁川出帆
○寄港地（大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、秋、境、宮津、舞鶴、新潟、伏木、函館、小樽、敦賀）
大連天津直行（大連汽船大連線接續）
○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀船ニシテ無線電信ノ設備アリ

仁川發 △群海丸 △大成丸 △長明丸 △春日丸 四月十一日 四月一日 三月 日未明
裏日本北海道行（釜山、木浦經由）
樺太

鎭南浦發 代理店 日鮮海運出張所
△群海丸 △大成丸 △長明丸 △春日丸 四月十六日 四月六日 月 日 午後

仁川發 代理店 日鮮海運株式會社 本町四
△群海丸 △大成丸 △長明丸 △春日丸 四月十七日 四月七日 三月 日 午後
嶋谷汽船株式會社出張所 電話五〇一、五六〇 一八番
京城代理店 國際運輸株式會社支店 仁川代理店 日鮮海運

山下汽船、川崎汽船 仁川出帆
●阪神、名古屋、武豐 喜久丸 月 日
●大阪、名古屋、東京 第二喜海丸 月 日
●關門、阪神直行 第十五喜海丸 月 日
●關門、阪神 東裕丸 月 日
●關門、阪神、名古屋、京濱 第十六宇和島丸 月 日
山下汽船株式會社 川崎汽船株式會社
協同海運株式會社 電話八二〇・八六七番

大阪商船汽船出帆
●神戶、大阪行（群山、木浦經由） 仁川出帆
△温州丸 四月二日 △東天丸 △小野丸 △海州丸 △神十四丸 △最福丸 四月五日
●名古屋、清水、横濱、東京行 △ひよどり丸 △銅山丸 △雲南丸 四月二日 四月七日
●大連行 東通丸
●長崎、鹿兒島、三角行 四月八日 阪東丸 四月十四日
元山出帆
●濟津、雄基行 十八小野丸 四月九日
●釜山、門司、宇品、神戶、大阪行 山東丸 四月五日 午前九時
内地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月一回 ●南米行毎月一回 ●濠洲行毎月一回 ●北米行毎週一回 ●孟買行毎月二回 ●甲谷陀行毎月一回 ●南洋行毎月一回 ●臺灣行毎週一回
◎御注意 大阪商船株式會社仁川支店 電話二二〇・一二一番
京城代理店 國際運輸株式會社 電本一十〇・本一五九七 仁川本町一丁目
專屬仲次 仁川本町 電話 田組
專屬荷扱 仁川港町六 電話七二 一四 田組支店 三番

辰馬汽船仁川出帆
春日山丸 四月三日 阪神
大新丸 月 日 宇和島、尾道
春日川丸 月 日 尾道、阪神
長春丸 四月十日 伊勢、阪神
永代丸 月 日 芝浦、清水、阪神
仁川本町四丁目 仁川代理店 朝日組回漕部 專用電話六八二番 電話二九・九六・一六番

朝鮮汽船仁川出帆 朝鮮郵船
芝浦丸 四月四日 西鮮各港經由 博多行
釜山丸 四月十一日 北鮮各港經由 博多行
濟州丸 濟州島航路 博多行
濟州島定期船 毎月數回 正午十二時
鎭南浦 毎奇數日 午後七時
雄基 同 日 正午十二時
濟津 同 日 午後七時

仁川出帆 代理店 朝鮮郵船仁川支店
東京行 天安丸 四月二日
大阪行 芝浦丸 四月七日
長崎、三角、鹿兒島行 鎭南丸 四月二日
木浦行 昌原丸 四月一日
濟州行 こはくたかふ丸 毎日午前九時半
鎭南浦行 盈德丸 四月八日
鎭南浦、大連、安東行 會寧丸 四月一日
釜山上海行 平安丸 四月一日
鎭南浦大連行 龍鼎丸 四月一八日

木浦出帆 代理店 木浦支店
東京行 天安丸 四月一四日
大阪行 芝浦丸 四月九日
濟州島行 綾營丸 四月六日
多島海行 綾營丸 四月一日
仁川行 昌原丸 四月八日
釜山上海行 平安丸 四月一五日

釜山出帆 代理店 大池回漕店
東京西鮮經由 天安丸 四月一六日
東京北鮮經由 長白山丸 四月一二日
大阪西鮮經由 釜山丸 四月一六日
大阪北鮮經由 芝浦丸 四月一一日
長崎、三角、鹿兒島行 鎭南丸 四月二七日
大阪（釜山） 大阪線 行 月 日
北鮮行 盛島丸 四月六日
浦項行 濟津丸 四月一五日
上海行 平安丸 四月一七日
鬱陵島行 京城丸 四月七日

元山出帆 代理店 國際運輸支店
東京行 長白山丸 四月一〇日
大阪行 釜山丸 四月一四日
沿岸經由大阪行 寧川丸 四月一〇日
江原道行 新濟州丸 四月七日
鬱陵島敦賀行 當知山丸 四月一九日
基雄行 櫻島丸 四月一七日
浦塩行 濟津丸 四月一九日
宇品大阪行 立神丸 四月一六日
濟津直行 立神丸 四月 日

日本郵船出帆
歐洲行 熱田丸 四月一七日 門司、神戶、横濱
豪洲行 秩父丸 四月二〇日 門司、神戶、横濱
孟買行 安藝丸 四月一日 長崎、神戶、横濱
▲右之外各地共定期航路及び臨時船ノ經營アリ

朝鮮汽船出帆廣告
釜山出帆 大阪店釜山本店
麗水行（急行） 毎日午前十時半
木浦行 各港寄港 毎日午後一時
馬山行 各港寄港 毎日午後八時
統營行（急行） 毎日午前九時半
浦項行 各港寄港 毎日午後十一時
方漁津行 各港寄港 毎日午前九時半
釜山行 各港寄港 毎日午後八時
木浦出帆 木浦支店
京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社 電話本局四一九、四一九
釜山支店 大倉町 電話本局四一九、九八
元山支店 海岸通 電話長 三三四
仁川出張所 海岸町 電話長 三五一
京城代理店 國際運輸會社 電話本一七九・三一〇

仁川汽船出帆
濟州行 直行、毎日出帆 始興、昌源、甲串、鐵山、星湖、草芝浦、仁川里經由
延安行 漢津、富里浦經由 毎日出帆
仙堂行 隔日出帆
德積島行 毎月十五回以上出帆 瑞山行、自前、以上出帆直行
唐津行 毎月九回以上 唐津直行
德積行（江華島、喬桐經由） 毎月八回以上出帆
外浦行 信島、仙水、乾平經由 毎月十回以上出帆
馬山行（水原郡） 興業島、大阜島經由 毎月十回以上出帆
各沿岸行帆船積荷物取扱 鐵道局貨物取扱 仁川府本町四丁目 荷物取扱所 港町
仁川汽船株式會社 電話二二番 電話一〇四・五〇一・六〇一番